

出展者の声：オムロン株式会社

ハノーバーメッセ出展の役割と課題とは？



オムロン株式会社
技術開発本部第2技術部
主査 森 健一郎様
(聞き手：ドイツメッセ日本代表部 小坂)

以下敬称略

小坂

それではインタビューをさせていただきます。よろしくお願いいたします。
まずハノーバーメッセのご出展に関して、ご自身の役割を教えてくださいませんか。

森

私はジャパンパビリオンにおいて、日本電機工業会（JEMA）の協賛会社、関連会社として参加しました。

小坂

ハノーバーメッセにご出展になった理由というのは、何かございましたか。

森

JEMAの中にスマートマニュファクチャリング特別委員会というのがありまして、そちらの委員会として工業会のプロモーションを行うとともに、会社の商品やコンセプトや事業のようなどころをご紹介します、プロモーションを行うということで参加しました。

小坂

ハノーバーメッセをお知りになったきっかけは、委員会でしたか。

森

そうですね、JEMAの委員会がきっかけです。

小坂

ハノーバーメッセのご出展に際し、何か躊躇したり障害となったことはございましたか。

森

いいえ、特になかったです。

ハノーバーメッセ出展のメリットとは？

小坂

実際にご出展されてみて、メリットなどはございましたか？

森

やはりヨーロッパの方々だけではなく、アジアからのお客さまもかなり来ていただいていますので、いろいろとグローバルに反響をいただいていると思います。

小坂

それでは、このハノーバーメッセに出展しようと考えている人に向けて、何かメッセージをいただけますでしょうか。

森

やはり日本からどんどん情報を発信していけば、日本の産業も元気になっていくのではないかと思います。

小坂

その情報発信のきっかけとして、ハノーバーメッセを使っただけなら、ということですね。

お忙しい中、ありがとうございました。